

# 決算概要

2022年度第3四半期  
(2022年4月～2022年12月)

株式会社SBI新生銀行



1. 業績ハイライト	
業績ハイライト	1
2. 連結関連情報	
損益の状況(連結)	2
資金運用／調達(リース・割賦売掛金を含む)の状況(連結)	3
経費の内訳(連結)	4
与信関連費用(連結)	4
その他利益(連結)	4
セグメント別損益状況(連結)	5
報告セグメントの概要	6
法人業務(連結)	7
個人業務(連結)	9
海外事業／トレジャリー／その他(連結)	11
業種別貸出状況(連結)	12
満期保有目的の債券(連結)	12
その他有価証券(連結)	13
その他有価証券評価差額金内訳(連結)	13
財務比率(連結)	14
自己資本関連情報(連結)	15
1株当たり数値(連結)	15
連結貸借対照表	16
連結損益計算書	17
自己資本の構成に関する開示事項(連結自己資本比率)	18
損益状況(参考情報・連結)	19

<b>3. 単体関連情報</b>	
損益の状況(単体)	20
利潤(全店・国内業務)(単体)	21
有価証券関係損益(単体)	21
与信関連費用(単体)	22
業種別貸出内訳(単体)	22
銀行法及び金融再生法に基づく開示債権(単体)	23
金融再生法に基づく開示債権の保全率(単体)	23
満期保有目的の債券(単体)	23
その他有価証券(単体)	24
その他有価証券評価差額金(単体)	24
自己資本関連情報(単体)	25
単体貸借対照表	26
単体損益計算書	27
自己資本の構成に関する開示事項(単体自己資本比率)	28
損益状況(参考情報・単体)	29
資金運用／調達の状況(参考情報・単体)	30
<b>4. 業績予想</b>	
業績予想(連結・単体)	31

・本資料の財務データ、記述における単位は、特別な記載がある場合を除き、1億円未満切捨て、パーセンテージは小数点第2位以下、四捨五入で記載しております。  
・四半期情報は、四半期データブックに掲載しております。

業績ハイライト<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

損益(連結)[2頁]	2022年度 第3四半期 (9力月)	2021年度 第3四半期 (9力月)	比較 (金額)	2021年度 (12力月)
資金利益	<b>104.0</b>	93.5	10.5	125.6
非資金利益	<b>77.7</b>	75.7	2.0	91.8
業務粗利益	<b>181.7</b>	169.2	12.5	217.5
経費	<b>-119.1</b>	-116.5	-2.6	-155.4
与信関連費用	<b>-14.6</b>	-12.7	-1.8	-31.1
税金等調整前純利益	<b>46.1</b>	39.4	6.6	28.4
親会社株主に帰属する純利益	<b>40.4</b>	37.4	2.9	20.3

(単位:10億円)

バランスシート(連結)[16頁]	2022年 12月末	2022年 3月末	比較 (金額)
現金預け金	<b>2,250.7</b>	1,625.1	625.6
有価証券	<b>1,770.3</b>	674.6	1,095.7
貸出金	<b>6,176.9</b>	5,241.8	935.0
資産の部合計	<b>13,312.0</b>	10,311.4	3,000.5
預金・譲渡性預金	<b>9,733.1</b>	6,398.0	3,335.1
負債の部合計	<b>12,348.9</b>	9,387.1	2,961.8
純資産の部合計	<b>963.0</b>	924.3	38.7

主要指標(連結)[3、14、15、23頁]	2022年度 第3四半期 (9力月)	2021年度 第3四半期 (9力月)	2021年度 (12力月)
純資金利鞘(ネットインタレストマージン)	<b>2.30%</b>	2.34%	2.35%
経費率	<b>65.6%</b>	68.9%	71.5%

	2022年 12月末	2022年 3月末
コア自己資本比率(バーゼルⅢ国内基準)	<b>10.95%</b>	11.72%
普通株式等Tier1比率(バーゼルⅢ国際基準)	<b>10.7%</b>	11.6%
金融再生法に基づく開示不良債権比率(単体)	<b>0.35%</b>	0.66%

(単位:10億円)

損益(単体)[20頁]	2022年度 第3四半期 (9力月)	2021年度 第3四半期 (9力月)	比較 (金額)	2021年度 (12力月)
資金利益	<b>88.5</b>	64.8	23.6	121.7
非資金利益	<b>3.0</b>	0.8	2.1	-7.5
業務粗利益	<b>91.5</b>	65.7	25.7	114.2
経費	<b>-52.3</b>	-54.3	2.0	-72.0
与信関連費用	<b>4.9</b>	1.5	3.3	-8.8
純利益	<b>41.9</b>	11.4	30.5	30.3

(1)上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しておりますが、開示の適切性の観点から必要な組み替えを行っております。

損益の状況(連結)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
資金利益	<b>104.0</b>	93.5	10.5	125.6
非資金利益	<b>77.7</b>	75.7	2.0	91.8
役務取引等利益	<b>28.3</b>	24.4	3.8	34.0
特定取引利益	<b>5.5</b>	5.4	0.1	6.6
その他業務利益	<b>43.8</b>	45.7	-1.9	51.2
リース収益・割賦収益	<b>40.1</b>	37.1	2.9	49.9
業務粗利益	<b>181.7</b>	169.2	12.5	217.5
経費	<b>-119.1</b>	-116.5	-2.6	-155.4
実質業務純益	<b>62.5</b>	52.6	9.8	62.1
与信関連費用	<b>-14.6</b>	-12.7	-1.8	-31.1
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>47.9</b>	39.9	8.0	31.0
のれん・無形資産償却額(グロス) <sup>(2)</sup>	<b>-2.5</b>	-2.4	-0.1	-3.2
その他利益	<b>0.7</b>	1.9	-1.1	0.7
税金等調整前純利益	<b>46.1</b>	39.4	6.6	28.4
法人税等	<b>-5.6</b>	-2.0	-3.6	-8.1
非支配株主に帰属する純利益	<b>-0.0</b>	0.0	-0.0	0.0
親会社株主に帰属する純利益	<b>40.4</b>	37.4	2.9	20.3

(1)上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しておりますが、開示の適切性の観点から必要な組み替えを行っております。

(2)連結損益計算書においては、のれん償却額及び無形資産償却額は経費の中に含まれております。

上表にある非資金利益は、役務取引等利益、特定取引利益、その他業務利益から構成されています。

役務取引等利益は、主に、不動産ファイナンスやプロジェクトファイナンスなどの貸出業務にかかる手数料収益、リテールバンキング業務での投信信託や保険商品の販売などにかかる手数料収益、コンシューマーファイナンス業務での保証業務関連収益、ペイメント業務にかかる手数料収益、などにより構成されます。

特定取引利益は、お客さまとの取引に伴うデリバティブ収益のほか、当行の自己勘定で実行された取引からの収益で構成されます。

その他業務利益は、リース収益・割賦収益、クレジットトレーディングを中心とするプリンシパルトランザクションズ業務などの金銭の信託運用損益、トレジャリー業務による有価証券売却損益などにより構成されます。

資金運用／調達(リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金を含む)の状況(連結)

(単位:10億円、%)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)			2021年度 第3四半期 (9カ月)			2021年度 (12カ月)		
	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>
<b>資金運用勘定:</b>									
貸出金	<b>5,593.5</b>	<b>113.9</b>	<b>2.70</b>	5,245.3	95.8	2.42	5,298.8	127.4	2.41
リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金 <sup>(4)</sup>	<b>1,221.9</b>	<b>40.1</b>	<b>4.36</b>	1,104.6	37.1	4.46	1,126.7	49.9	4.43
有価証券	<b>1,230.3</b>	<b>16.4</b>	<b>1.77</b>	945.0	5.7	0.81	947.0	9.2	0.98
その他資金運用勘定 <sup>(2)(3)</sup>	<b>441.9</b>	<b>2.3</b>	<b>***</b>	208.4	1.7	***	194.0	2.4	***
<b>資金運用勘定合計(A)<sup>(4)</sup></b>	<b>8,487.9</b>	<b>172.8</b>	<b>2.70</b>	7,503.4	140.4	2.48	7,566.7	189.2	2.50
<b>資金調達勘定:</b>									
預金・譲渡性預金	<b>7,919.6</b>	<b>8.0</b>	<b>0.13</b>	6,514.1	2.7	0.06	6,511.3	3.5	0.06
借用金	<b>680.6</b>	<b>1.5</b>	<b>0.29</b>	1,003.2	1.5	0.21	1,001.7	2.0	0.21
社債	<b>390.0</b>	<b>4.5</b>	<b>1.56</b>	376.0	2.5	0.91	387.7	3.6	0.95
その他資金調達勘定 <sup>(2)</sup>	<b>468.7</b>	<b>14.5</b>	<b>***</b>	866.2	2.9	***	847.5	4.2	***
<b>資金調達勘定合計(B)<sup>(4)</sup></b>	<b>9,459.0</b>	<b>28.6</b>	<b>0.40</b>	8,759.6	9.7	0.15	8,748.3	13.5	0.16
<b>純資金利潤(ネットインタレストマージン)(A) - (B)</b>	<b>—</b>	<b>144.1</b>	<b>2.30</b>	—	130.6	2.34	—	175.6	2.35
<b>非金利負債</b>									
ネット非金利負債(－非金利資産)	<b>-1,911.4</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	-2,188.6	—	—	-2,103.8	—	—
純資産の部合計－非支配株主持分 <sup>(5)</sup>	<b>940.3</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	932.4	—	—	922.3	—	—
<b>非金利負債合計(C)</b>	<b>-971.0</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	-1,256.1	—	—	-1,181.5	—	—
<b>資金調達勘定・非金利負債合計(D) = (B) + (C)</b>	<b>8,487.9</b>	<b>28.6</b>	<b>0.45</b>	7,503.4	9.7	0.17	7,566.7	13.5	0.18
<b>資金利益(リース・割賦売掛金を含む)(A) - (D)</b>	<b>—</b>	<b>144.1</b>	<b>2.25</b>	—	130.6	2.31	—	175.6	2.32
<b>経常収益ベース資金運用勘定／収益への組み替え</b>									
資金運用勘定合計	<b>8,487.9</b>	<b>172.8</b>	<b>2.70</b>	7,503.4	140.4	2.48	7,566.7	189.2	2.50
差引:リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金(－)	<b>1,221.9</b>	<b>40.1</b>	<b>4.36</b>	1,104.6	37.1	4.46	1,126.7	49.9	4.43
経常収益ベース資金運用勘定 <sup>(4)</sup>	<b>7,265.9</b>	<b>132.7</b>	<b>2.42</b>	6,398.8	103.3	2.14	6,439.9	139.2	2.16
資金調達費用	<b>—</b>	<b>28.6</b>	<b>—</b>	—	9.7	—	—	13.5	—
<b>資金利益</b>	<b>—</b>	<b>104.0</b>	<b>—</b>	—	93.5	—	—	125.6	—

(1)利回りは小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

(2)「その他資金運用勘定」及び「その他資金調達勘定」の利息は、金利スワップ等を含んで表示しております。

(3)「その他資金運用勘定」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

(4)前段の区分表記は経営管理上のものであり、リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金分を除いた連結損益計算書上の基準で作成した経常収益ベースの資金運用勘定は後段のとおりであります。なお、「経常収益ベース資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、連結損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

(5)当期末と前期末の単純平均としております。

上表の“資金利益(リース・割賦売掛金を含む)”には、金利のネット受取に加えてリース債権およびリース投資資産と割賦売掛金からの収益を含みます。

ただし、当行ではリース資産と割賦売掛金からの収益も資金利益の一部とみなしていますが、日本GAAP基準ではリース資産と割賦売掛金からの収益を資金利益に含めていません。(日本GAAP基準上では、リース資産と割賦売掛金からの収益をその他業務利益に含めて開示しています。)

## 経費の内訳(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
人件費	<b>-48.2</b>	-46.9	-1.2	-62.5
物件費	<b>-70.9</b>	-69.6	-1.3	-92.8
店舗関連費用	<b>-13.6</b>	-13.9	0.3	-18.8
通信・データ費、システム費	<b>-21.4</b>	-19.6	-1.7	-26.3
広告費	<b>-11.3</b>	-9.6	-1.7	-13.1
消費税・固定資産税等	<b>-6.9</b>	-8.2	1.2	-9.9
預金保険料	<b>-0.5</b>	-1.1	0.5	-1.5
その他	<b>-16.9</b>	-17.0	0.1	-22.9
経費	<b>-119.1</b>	-116.5	-2.6	-155.4

## 与信関連費用(連結)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
貸出金償却・債権処分損	<b>-0.9</b>	-2.5	1.5	-2.7
貸倒引当金繰入	<b>-18.5</b>	-17.4	-1.1	-37.2
一般貸倒引当金繰入	<b>-16.9</b>	-11.0	-5.8	-19.9
個別貸倒引当金繰入	<b>-1.6</b>	-6.3	4.7	-17.2
リース業務関連のその他与信関連費用	<b>-0.0</b>	-0.1	0.0	-0.2
償却債権取立益	<b>4.9</b>	7.3	-2.3	9.1
与信関連費用	<b>-14.6</b>	-12.7	-1.8	-31.1

(1) 債却・処分損、繰入および費用は、マイナスで表記し、取立益および戻入益は、プラスで表記しております。

## その他利益(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
特別損益	<b>0.2</b>	0.8	-0.5	0.1
固定資産処分損益	<b>-0.0</b>	0.2	-0.3	0.1
その他の特別損益	<b>0.3</b>	0.5	-0.1	0.0
利息返還損失引当金繰入額	<b>-0.2</b>	-0.0	-0.2	-1.1
新生フィナンシャル	<b>-0.2</b>	0.1	-0.3	0.6
新生パーソナルローン	<b>-0.0</b>	-0.1	0.1	-0.4
アプラス	<b>—</b>	—	—	-1.4
その他	<b>0.7</b>	1.2	-0.4	1.6
その他利益	<b>0.7</b>	1.9	-1.1	0.7

## セグメント別損益状況(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
<b>法人業務<sup>(1)</sup>:</b>				
資金利益	<b>27.5</b>	22.1	5.4	30.8
非資金利益	<b>31.0</b>	24.0	7.0	36.2
業務粗利益	<b>58.5</b>	46.1	12.4	67.1
経費	<b>-33.6</b>	-35.4	1.7	-47.2
実質業務純益	<b>24.9</b>	10.6	14.2	19.8
与信関連費用	<b>5.9</b>	1.5	4.4	-8.7
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>30.8</b>	12.2	18.6	11.1
<b>個人業務 :</b>				
資金利益	<b>65.3</b>	68.3	-2.9	90.1
非資金利益	<b>46.8</b>	46.5	0.2	60.9
業務粗利益	<b>112.1</b>	114.8	-2.6	151.1
経費	<b>-78.7</b>	-73.6	-5.0	-98.5
実質業務純益	<b>33.4</b>	41.2	-7.7	52.6
与信関連費用	<b>-19.6</b>	-14.5	-5.0	-22.4
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>13.8</b>	26.6	-12.8	30.1
<b>海外事業／トレジャリー／その他<sup>(1)(2)(3)</sup>:</b>				
資金利益	<b>11.1</b>	3.0	8.0	4.6
非資金利益	<b>-0.1</b>	5.1	-5.2	-5.3
業務粗利益	<b>10.9</b>	8.2	2.7	-0.7
経費	<b>-6.7</b>	-7.4	0.6	-9.6
実質業務純益	<b>4.1</b>	0.7	3.4	-10.3
与信関連費用	<b>-1.0</b>	0.2	-1.2	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>3.1</b>	1.0	2.1	-10.3
<b>合計:</b>				
資金利益	<b>104.0</b>	93.5	10.5	125.6
非資金利益	<b>77.7</b>	75.7	2.0	91.8
業務粗利益	<b>181.7</b>	169.2	12.5	217.5
経費	<b>-119.1</b>	-116.5	-2.6	-155.4
実質業務純益	<b>62.5</b>	52.6	9.8	62.1
与信関連費用	<b>-14.6</b>	-12.7	-1.8	-31.1
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>47.9</b>	39.9	8.0	31.0

(1)『法人業務』セグメントに、従来『海外事業／トレジャリー／その他』セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務を含めております。『海外事業／トレジャリー／その他』セグメントに、従来『法人業務』セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更に併せて各報告セグメントの前期実績も組み替えております。

(2)『経営勘定／その他』の名称を『海外事業／トレジャリー／その他』に変更しております。

(3)海外事業／トレジャリー／その他には、報告セグメントに含まれていない損益、予算配賦した経費の予実差異の金額、セグメント取引消去額等が含まれております。

## 報告セグメントの概要

『法人業務』『個人業務』はそれぞれが提供する金融商品・サービス別のセグメントから構成されており『法人業務』は、「法人営業」「ストラクチャードファイナンス」「プリンシパルトランザクションズ」「昭和リース」「市場営業」「その他金融市场市場」を報告セグメントに、『個人業務』は、「リテールバンキング」「新生フィナンシャル」「アプラス」を報告セグメントとしております。

また、『法人業務』『個人業務』のいずれにも属さない業務を『海外事業／トレジャリー／その他』と位置付け、「海外事業」「トレジャリー」を報告セグメントとしております。

『法人業務』の「法人営業」セグメントに、従来「その他」セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務、従来「ストラクチャードファイナンス」セグメントに含めていた不動産法人営業部の業務、及び従来「その他金融市场市場」セグメントに含めていたウェルスマネージメント部の業務を含めております。『法人業務』の「ストラクチャードファイナンス」セグメントに、従来「法人営業」セグメントに含めていたヘルスケアファイナンス部の業務、及び新生信託銀行の業務を含めております。『海外事業／トレジャリー／その他』の「トレジャリー」セグメントに、従来「市場営業」セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更に併せて各報告セグメントの前期実績も組み替えております。

また、『経営勘定／その他』の名称を『海外事業／トレジャリー／その他』に変更しております。

法人業務:	主に事業法人、公共法人、金融法人向けの金融サービスとアドバイザリー業務を行う
法人営業	事業法人、公共法人、金融法人向けの金融商品・サービス、アドバイザリー業務、シンジケーション業務、ウェルスマネージメント業務など
ストラクチャードファイナンス	ノンリコースローンなどの不動産金融業務、プロジェクトファイナンス・スペシャルティファイナンス(船舶航空機、M&A関連ファイナンスなど)・ヘルスケアファイナンスに関する金融商品・サービス、信託業務など
プリンシパルトランザクションズ	ベンチャービジネス関連業務、事業承継業務、プライベートエクイティ業務、アセットバック投資など
昭和リース	リースを中心とする金融商品・サービス
市場営業	外国為替、デリバティブ、株式関連、その他のキャピタルマーケツツ業務
その他金融市场	新生証券の損益、アセットマネージメント業務など

個人業務:	リテール金融商品・サービスの提供を行う
リテールバンキング	円預金・外貨預金、仕組預金、金融商品仲介による投資信託・債券、提携先を通じた生命保険・損害保険、住宅ローンなど、個人向けの金融商品販売・サービス
新生フィナンシャル	無担保カードローンおよび信用保証業務
アプラス	ショッピングクレジット、カード、ローンおよびペイメント業務
その他個人	その他子会社等の損益

海外事業／トレジャリー／その他:	『法人業務』『個人業務』のいずれにも属さない業務
海外事業	海外子会社(UDC Finance Limited(ニュージーランド)、EasyLend(香港))等の損益
トレジャリー	ALM業務、資本・債券関連取引による損益
その他	報告セグメントに含まれていない損益、予算配賦した経費の予実差異の金額、セグメント取引消去額等

## 法人業務(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
<b>法人営業<sup>(1)</sup>:</b>				
資金利益	<b>9.9</b>	8.8	1.1	12.5
非資金利益	<b>5.1</b>	1.8	3.3	3.4
業務粗利益	<b>15.1</b>	10.6	4.4	15.9
経費	<b>-10.0</b>	-10.9	0.9	-14.4
実質業務純益	<b>5.1</b>	-0.3	5.4	1.4
与信関連費用	<b>-0.5</b>	0.7	-1.3	0.3
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>4.5</b>	0.4	4.0	1.7
<b>ストラクチャードファイナンス<sup>(1)</sup>:</b>				
資金利益	<b>11.5</b>	9.8	1.6	12.9
非資金利益	<b>7.4</b>	5.6	1.7	8.0
業務粗利益	<b>18.9</b>	15.5	3.4	21.0
経費	<b>-8.5</b>	-8.9	0.4	-11.9
実質業務純益	<b>10.4</b>	6.5	3.9	9.0
与信関連費用	<b>6.1</b>	0.6	5.4	-9.3
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>16.6</b>	7.2	9.3	-0.2
<b>プリンシパルトランザクションズ<sup>(1)</sup>:</b>				
資金利益	<b>5.8</b>	3.2	2.6	5.0
非資金利益	<b>1.1</b>	2.0	-0.9	4.3
業務粗利益	<b>7.0</b>	5.3	1.6	9.4
経費	<b>-3.5</b>	-3.4	-0.1	-4.7
実質業務純益	<b>3.4</b>	1.8	1.5	4.6
与信関連費用	<b>-0.3</b>	-0.0	-0.3	0.2
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>3.1</b>	1.8	1.2	4.9
<b>昭和リース<sup>(1)</sup>:</b>				
資金利益	<b>0.1</b>	0.1	0.0	0.2
非資金利益	<b>11.1</b>	11.1	0.0	15.3
業務粗利益	<b>11.3</b>	11.3	0.0	15.5
経費	<b>-8.7</b>	-8.6	-0.1	-11.5
実質業務純益	<b>2.6</b>	2.7	-0.1	4.0
与信関連費用	<b>0.8</b>	0.1	0.7	-0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>3.4</b>	2.8	0.6	4.0

## 法人業務(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
<b>市場営業<sup>(1)</sup>:</b>				
資金利益	<b>0.0</b>	0.0	-0.0	0.0
非資金利益	<b>5.5</b>	1.4	4.0	3.0
業務粗利益	<b>5.5</b>	1.5	4.0	3.1
経費	<b>-1.5</b>	-1.6	0.1	-2.1
実質業務純益	<b>4.0</b>	-0.0	4.1	0.9
与信関連費用	—	—	—	—
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>4.0</b>	-0.0	4.1	0.9
<b>その他金融市场<sup>(1)</sup>:</b>				
資金利益	<b>0.0</b>	0.0	0.0	0.0
非資金利益	<b>0.4</b>	1.7	-1.2	2.0
業務粗利益	<b>0.4</b>	1.7	-1.2	2.0
経費	<b>-1.3</b>	-1.8	0.4	-2.3
実質業務純益	<b>-0.8</b>	-0.0	-0.8	-0.3
与信関連費用	<b>-0.0</b>	—	-0.0	-0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>-0.9</b>	-0.0	-0.8	-0.3
<b>法人業務<sup>(1)</sup>:</b>				
資金利益	<b>27.5</b>	22.1	5.4	30.8
非資金利益	<b>31.0</b>	24.0	7.0	36.2
業務粗利益	<b>58.5</b>	46.1	12.4	67.1
経費	<b>-33.6</b>	-35.4	1.7	-47.2
実質業務純益	<b>24.9</b>	10.6	14.2	19.8
与信関連費用	<b>5.9</b>	1.5	4.4	-8.7
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>30.8</b>	12.2	18.6	11.1

(1)「法人営業」セグメントに、従来「その他」セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務、従来「ストラクチャードファイナンス」セグメントに含めていた不動産法人営業部の業務、及び従来「その他金融市场」セグメントに含めていたウェルスマネージメント部の業務を含めております。「ストラクチャードファイナンス」セグメントに、従来「法人営業」セグメントに含めていたヘルスケアファイナンス部の業務、及び新生信託銀行の業務を含めております。『海外事業／トレジャリー／その他』の「トレジャリー」セグメントに、従来「市場営業」セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更に併せて各報告セグメントの前期実績も組み替えております。

## 個人業務(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9力月)	2021年度 第3四半期 (9力月)	比較 (金額)	2021年度 (12力月)
<b>リテールバンキング :</b>				
資金利益	<b>12.8</b>	14.5	-1.6	19.2
貸出	<b>6.2</b>	6.5	-0.2	8.7
預金等	<b>6.5</b>	7.9	-1.3	10.4
非資金利益	<b>4.8</b>	5.0	-0.2	6.6
資産運用商品関連	<b>6.8</b>	7.0	-0.2	9.2
その他手数料(ATM、為替送金、外為等)	<b>-1.9</b>	-2.0	0.0	-2.6
業務粗利益	<b>17.6</b>	19.5	-1.8	25.8
経費	<b>-19.3</b>	-17.6	-1.6	-23.9
実質業務純益	<b>-1.6</b>	1.8	-3.5	1.8
与信関連費用	<b>0.0</b>	0.0	0.0	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>-1.6</b>	1.9	-3.5	1.9
<b>新生フィナンシャル<sup>(1)</sup> :</b>				
資金利益	<b>46.3</b>	47.4	-1.0	62.5
うちレイク事業	<b>43.4</b>	44.0	-0.5	58.1
非資金利益	<b>-0.1</b>	-0.1	0.0	-0.1
業務粗利益	<b>46.2</b>	47.2	-1.0	62.3
経費	<b>-27.3</b>	-25.4	-1.8	-34.5
実質業務純益	<b>18.8</b>	21.8	-2.9	27.8
与信関連費用	<b>-10.2</b>	-6.6	-3.5	-10.8
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>8.6</b>	15.1	-6.5	17.0
<b>アプラス :</b>				
資金利益	<b>5.4</b>	5.5	-0.0	7.3
非資金利益	<b>40.6</b>	38.4	2.1	51.5
業務粗利益	<b>46.1</b>	43.9	2.1	58.8
経費	<b>-30.0</b>	-28.4	-1.5	-37.4
実質業務純益	<b>16.0</b>	15.5	0.5	21.4
与信関連費用	<b>-9.9</b>	-8.3	-1.5	-12.3
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>6.1</b>	7.1	-0.9	9.0

## 個人業務(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9力月)	2021年度 第3四半期 (9力月)	比較 (金額)	2021年度 (12力月)
<b>その他個人 :</b>				
資金利益	<b>0.6</b>	0.8	-0.1	1.0
非資金利益	<b>1.4</b>	3.2	-1.7	3.0
業務粗利益	<b>2.1</b>	4.0	-1.9	4.0
経費	<b>-1.9</b>	-1.9	0.0	-2.6
実質業務純益	<b>0.1</b>	2.0	-1.8	1.4
与信関連費用	<b>0.4</b>	0.3	0.0	0.6
<b>与信関連費用加算後実質業務純益</b>	<b>0.6</b>	2.4	-1.8	2.0
<b>個人業務 :</b>				
資金利益	<b>65.3</b>	68.3	-2.9	90.1
非資金利益	<b>46.8</b>	46.5	0.2	60.9
業務粗利益	<b>112.1</b>	114.8	-2.6	151.1
経費	<b>-78.7</b>	-73.6	-5.0	-98.5
実質業務純益	<b>33.4</b>	41.2	-7.7	52.6
与信関連費用	<b>-19.6</b>	-14.5	-5.0	-22.4
<b>与信関連費用加算後実質業務純益</b>	<b>13.8</b>	26.6	-12.8	30.1

(1) 経営管理上、新生フィナンシャル(株)ならびに、「SBI新生銀行カードローン エル」、「SBI新生銀行カードローン」、「スマートマネーレンディング」、「SBI新生銀行カードローン for ニッセン」の収益を合算して表示しております。

海外事業／トレジャリー／その他(連結)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
<b>海外事業 :</b>				
資金利益	<b>6.0</b>	4.3	1.6	5.7
非資金利益	<b>3.9</b>	4.1	-0.2	5.8
業務粗利益	<b>9.9</b>	8.5	1.4	11.5
経費	<b>-4.9</b>	-4.2	-0.7	-6.0
実質業務純益	<b>4.9</b>	4.2	0.7	5.4
与信関連費用	<b>-1.3</b>	0.2	-1.6	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>3.6</b>	4.5	-0.9	5.5
<b>トレジャリー<sup>(2)</sup>:</b>				
資金利益	<b>5.0</b>	-1.2	6.3	-1.0
非資金利益	<b>-3.2</b>	1.4	-4.6	-9.4
業務粗利益	<b>1.8</b>	0.1	1.6	-10.5
経費	<b>-1.8</b>	-1.6	-0.1	-2.2
実質業務純益	<b>-0.0</b>	-1.5	1.4	-12.7
与信関連費用	<b>—</b>	—	—	—
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>-0.0</b>	-1.5	1.4	-12.7
<b>その他<sup>(2)(3)</sup>:</b>				
資金利益	<b>0.0</b>	-0.0	0.0	-0.0
非資金利益	<b>-0.7</b>	-0.4	-0.3	-1.7
業務粗利益	<b>-0.7</b>	-0.4	-0.3	-1.7
経費	<b>0.0</b>	-1.5	1.6	-1.3
実質業務純益	<b>-0.7</b>	-1.9	1.2	-3.1
与信関連費用	<b>0.3</b>	0.0	0.3	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>-0.4</b>	-1.9	1.5	-3.1
<b>海外事業／トレジャリー／その他<sup>(1)(2)(3)</sup>合計:</b>				
資金利益	<b>11.1</b>	3.0	8.0	4.6
非資金利益	<b>-0.1</b>	5.1	-5.2	-5.3
業務粗利益	<b>10.9</b>	8.2	2.7	-0.7
経費	<b>-6.7</b>	-7.4	0.6	-9.6
実質業務純益	<b>4.1</b>	0.7	3.4	-10.3
与信関連費用	<b>-1.0</b>	0.2	-1.2	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	<b>3.1</b>	1.0	2.1	-10.3

(1)『経営勘定／その他』の名称を『海外事業／トレジャリー／その他』に変更しております。

(2)『法人業務』の『法人営業』セグメントに、従来『その他』セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務を含めております。「トレジャリー」セグメントに、従来『法人業務』の『市場営業』セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更に併せて各報告セグメントの前期実績も組み替えております。

(3)海外事業／トレジャリー／その他には、報告セグメントに含まれていない損益、予算配賦した経費の予実差異の金額、セグメント取引消去額等が含まれております。

## 業種別貸出状況(連結)

(単位:10億円)

	2022年 12月末	2022年 3月末	比較 (金額)
国内(除く特別国際金融取引勘定分):			
製造業	<b>295.5</b>	207.0	88.4
農業、林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	<b>0.6</b>	0.3	0.2
建設業	<b>30.4</b>	13.8	16.5
電気・ガス・熱供給・水道業	<b>472.2</b>	397.2	74.9
情報通信業	<b>56.1</b>	48.6	7.5
運輸業、郵便業	<b>165.0</b>	170.5	-5.5
卸売業、小売業	<b>105.9</b>	95.6	10.3
金融業、保険業	<b>726.3</b>	465.4	260.8
不動産業	<b>785.2</b>	702.1	83.1
各種サービス業	<b>497.7</b>	388.2	109.4
地方公共団体	<b>156.5</b>	52.3	104.2
その他	<b>2,445.8</b>	2,250.0	195.8
個人向け貸出(住宅ローン、 無担保ローン、クレジットカードキャッシング、 住関連ローン等)	<b>1,816.8</b>	1,795.4	21.3
国内合計(A)	<b>5,737.7</b>	4,791.6	946.0
海外及び特別国際金融取引勘定分:			
政府等	—	—	—
金融機関	<b>16.6</b>	22.8	-6.1
その他	<b>422.5</b>	427.3	-4.7
海外合計(B)	<b>439.2</b>	450.1	-10.9
合計(A)+(B)	<b>6,176.9</b>	5,241.8	935.0

## 満期保有目的の債券(連結)

(単位:10億円)

	2022年12月末			2022年3月末		
	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額
時価が連結貸借対照表計上額を超えるもの						
国債	—	—	—	45.0	45.1	0.0
外国証券	<b>78.9</b>	<b>79.7</b>	<b>0.7</b>	—	—	—
小計	<b>78.9</b>	<b>79.7</b>	<b>0.7</b>	45.0	45.1	0.0
時価が連結貸借対照表計上額を超えないもの						
国債	<b>119.9</b>	<b>117.5</b>	<b>-2.3</b>	64.9	64.5	-0.4
外国証券	<b>96.4</b>	<b>95.9</b>	<b>-0.4</b>	—	—	—
小計	<b>216.3</b>	<b>213.5</b>	<b>-2.8</b>	64.9	64.5	-0.4
合計	<b>295.3</b>	<b>293.2</b>	<b>-2.0</b>	109.9	109.6	-0.3

## その他有価証券(連結)

(単位:10億円)

	2022年12月末			2022年3月末		
	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額
<b>連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの</b>						
株式	9.9	4.9	5.0	8.3	4.5	3.7
債券	274.8	274.6	0.1	8.8	8.8	0.0
国債	269.5	269.5	0.0	1.0	1.0	0.0
地方債	—	—	—	1.1	1.1	0.0
社債	5.2	5.0	0.1	6.7	6.7	0.0
その他	26.0	25.3	0.7	71.5	70.6	0.9
外国証券	23.4	22.7	0.6	62.1	61.3	0.8
外貨外国公社債	22.8	22.7	0.1	31.2	31.0	0.2
邦貨外国公社債	—	—	—	30.2	30.2	0.0
外国株式・その他	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	0.5
その他証券	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0
買入金銭債権	2.2	2.2	0.0	9.1	9.0	0.0
小計	310.8	304.9	5.9	88.8	84.0	4.8
<b>連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの</b>						
株式	0.6	0.7	-0.0	0.6	0.7	-0.0
債券	785.5	790.5	-5.0	241.8	244.5	-2.6
国債	646.3	647.5	-1.2	102.4	102.6	-0.1
地方債	2.1	2.2	-0.0	1.0	1.1	-0.0
社債	136.9	140.7	-3.8	138.2	140.8	-2.5
その他	315.8	342.2	-26.4	189.7	201.2	-11.4
外国証券	259.0	283.7	-24.6	189.5	200.9	-11.4
外貨外国公社債	192.6	202.1	-9.4	138.6	140.7	-2.0
邦貨外国公社債	46.9	47.2	-0.2	32.6	32.7	-0.0
外国株式・その他	19.4	34.3	-14.9	18.2	27.5	-9.2
その他証券	49.5	51.2	-1.7	0.2	0.2	-0.0
買入金銭債権	7.1	7.1	-0.0	—	—	—
小計	1,101.9	1,133.4	-31.5	432.2	446.4	-14.2
<b>合計<sup>(1)(2)</sup></b>	<b>1,412.8</b>	<b>1,438.3</b>	<b>-25.5</b>	<b>521.1</b>	<b>530.5</b>	<b>-9.4</b>

(1)「有価証券」のほか、「買入金銭債権」の一部を含めております。当該買入金銭債権を差し引いたその他有価証券合計額は、2022年12月末:1兆4,033億円、2022年3月末:5,119億円であります。

(2)市場価格のない株式等及び組合出資金等は含めておりません。

## その他有価証券評価差額金内訳(連結)

(単位:10億円)

	2022年12月末	2022年3月末
<b>評価差額</b>		
その他有価証券	-25.5	-9.4
投資事業有限責任組合等の構成資産であるその他有価証券等	1.2	0.4
その他の金銭の信託	-1.3	-2.5
(一)繰延税金負債	0.3	0.3
その他有価証券評価差額金(持分相当額調整前)	-25.9	-11.9
(一)非支配株主持分相当額	0.0	0.0
(+)持分法適用会社が所有するその他有価証券に係る評価差額金のうち親会社持分相当額	-0.0	0.2
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>-26.0</b>	<b>-11.6</b>

## 財務比率(連結)

	2022年度 第3四半期 (9ヶ月)	2021年度 第3四半期 (9ヶ月)	2021年度 (12ヶ月)
ROA <sup>(1)</sup>	0.5% <sup>(3)</sup>	0.5% <sup>(3)</sup>	0.2%
ROE <sup>(2)</sup>	5.7% <sup>(3)</sup>	5.3% <sup>(3)</sup>	2.2%
経費率 <sup>(4)(5)</sup>	65.6%	68.9%	71.5%

(1) ROA算出式:

親会社株主に帰属する純利益

（期首の総資産額+期末の総資産額）／2

(2) ROE(潜在株式調整後)算出式:

親会社株主に帰属する純利益

[(期首純資産の部合計－期首新株予約権－期首非支配株主持分)+(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)]／2

(3) 日割り年換算ベースにて算出しております。

(4) 経営管理上の基準をベースにしております。

(5) 経費率は営業経費(のれん及び無形資産償却を除く)を業務粗利益で除したものであります。

## 自己資本関連情報(連結)

<バーゼル3、国内基準<sup>(1)</sup>>

(単位:10億円、除くパーセンテージ)

	2022年 12月末	2022年 3月末	比較 (金額)
コア資本に係る基礎項目の額	<b>991.8</b>	947.2	44.5
コア資本に係る調整項目の額	<b>-99.5</b>	-95.9	-3.6
自己資本の額	<b>892.2</b>	851.3	40.9
リスク・アセット等の額の合計額	<b>8,148.0</b>	7,262.6	885.4
連結コア自己資本比率	<b>10.95%</b>	11.72%	

(1) 内部格付手法(F-IRB)により算出しております。

連結総所要自己資本額は2022年12月末:7,471億円、2022年3月末:6,739億円であります。

## 1株当たり数値(連結)

(単位:円)

	2022年度 第3四半期 (9ヶ月)	2021年度 第3四半期 (9ヶ月)	比較 (金額)	2021年度 (12ヶ月)
1株当たり純資産	<b>4,695.66</b>	4,516.64	179.01	4,484.01
潜在株式調整後1株当たり純資産	<b>4,695.66</b>	4,515.21	180.45	4,484.01
1株当たり純利益	<b>197.90</b>	176.85	21.04	96.78
潜在株式調整後1株当たり純利益 <sup>(1)</sup>	<b>197.90</b>	176.80	21.09	96.75
計算に用いた株式数 (各株式数とも自己株式控除後)				
純資産: 期末発行済普通株式数	<b>204,144,971</b>	208,641,080		205,232,236
潜在株式調整後期末発行済普通株式数	<b>204,144,971</b>	208,707,517		205,232,236
純利益: 期中平均普通株式数	<b>204,198,971</b>	211,932,512		210,631,453
潜在株式調整後期中平均普通株式数	<b>204,198,971</b>	211,998,500		210,690,441

(1) 会計上は潜在株式が存在しない場合、開示しないことになっておりますが、比較可能性の観点から、上表では記載しております。

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2022年12月末 (2022年度 第3四半期末)(A)	2022年3月末 (要約)(B)	比較 (A)-(B)
(資産の部)			
現金預け金	2,250,767	1,625,159	625,608
コールローン及び買入手形	37,253	—	37,253
債券貸借取引支払保証金	—	—	—
買入金銭債権	34,764	31,512	3,251
特定取引資産	209,033	149,014	60,019
金銭の信託	441,937	388,177	53,760
有価証券	1,770,310	674,609	1,095,701
貸出金	6,176,904	5,241,817	935,087
外国為替	63,884	56,510	7,374
割賦売掛金	1,044,069	947,406	96,662
リース債権及びリース投資資産	190,031	190,859	△827
その他資産	431,731	387,318	44,412
有形固定資産	58,038	60,989	△2,950
無形固定資産	61,209	62,604	△1,395
のれん	11,437	11,007	430
退職給付に係る資産	20,217	19,499	717
繰延税金資産	6,182	10,725	△4,543
支払承諾見返	630,413	584,708	45,705
貸倒引当金	△114,723	△119,466	4,742
資産の部合計	13,312,027	10,311,448	3,000,579
(負債の部)			
預金	7,475,386	5,771,056	1,704,329
譲渡性預金	2,257,811	627,010	1,630,801
コールマネー及び売渡手形	11,613	3,654	7,958
売現先勘定	—	9,567	△9,567
債券貸借取引受入担保金	236,500	237,530	△1,029
特定取引負債	189,231	134,068	55,162
借用金	483,541	978,424	△494,883
外国為替	1,393	1,905	△512
短期社債	159,300	189,200	△29,900
社債	380,453	380,104	348
その他負債	472,373	416,356	56,017
賞与引当金	7,448	9,977	△2,528
役員賞与引当金	6	39	△32
退職給付に係る負債	8,219	8,149	69
役員退職慰労引当金	7	23	△16
睡眠預金払戻損失引当金	297	393	△96
睡眠債券払戻損失引当金	2,375	2,853	△477
利息返還損失引当金	31,632	31,635	△2
繰延税金負債	980	472	508
支払承諾	630,413	584,708	45,705
負債の部合計	12,348,987	9,387,131	2,961,855
(純資産の部)			
資本金	512,204	512,204	—
資本剰余金	72,966	72,961	5
利益剰余金	487,423	449,547	37,875
自己株式	△101,122	△98,612	△2,510
株主資本合計	971,471	936,101	35,370
その他有価証券評価差額金	△26,004	△11,667	△14,336
繰延ヘッジ損益	△2,022	△13,940	11,918
為替換算調整勘定	11,337	5,587	5,749
退職給付に係る調整累計額	3,813	4,182	△369
その他の包括利益累計額合計	△12,875	△15,836	2,961
新株予約権	—	—	—
非支配株主持分	4,443	4,052	391
純資産の部合計	963,040	924,316	38,723
負債及び純資産の部合計	13,312,027	10,311,448	3,000,579

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	2022年度 第3四半期(9ヶ月) (A)	2021年度 第3四半期(9ヶ月) (B)	比較 (A)-(B)	(参考) 2021年度 (要約)
経常収益	308,936	276,900	32,035	373,328
資金運用収益	132,740	103,327	29,413	139,000
(うち貸出金利息)	(113,922)	(95,802)	(18,119)	(127,493)
(うち有価証券利息配当金)	(16,437)	(5,768)	(10,668)	(9,261)
役務取引等収益	48,019	43,475	4,544	59,398
特定取引収益	5,739	5,438	301	6,602
その他業務収益	111,649	108,334	3,314	147,040
その他経常収益	10,786	16,324	△5,538	21,285
経常費用	263,077	238,232	24,844	345,028
資金調達費用	28,693	9,783	18,910	13,324
(うち預金利息)	(7,803)	(2,572)	(5,230)	(3,424)
(うち借用金利息)	(1,506)	(1,573)	(△67)	(2,067)
(うち社債利息)	(4,590)	(2,586)	(2,003)	(3,674)
役務取引等費用	19,707	18,985	721	25,325
特定取引費用	169	—	169	—
その他業務費用	71,753	68,563	3,190	103,755
営業経費	121,527	118,618	2,909	158,313
(うちのれん償却額)	(2,278)	(2,068)	(210)	(2,770)
(うち無形資産償却額)	(317)	(342)	(△24)	(459)
その他経常費用	21,225	22,282	△1,057	44,309
(うち貸倒引当金繰入額)	(18,577)	(17,465)	(1,111)	(37,271)
経常利益	45,858	38,667	7,191	28,299
特別利益	2,054	1,616	437	1,616
特別損失	1,757	807	949	1,420
税金等調整前四半期(当期)純利益	46,155	39,476	6,679	28,495
法人税等	5,698	2,023	3,674	8,151
四半期(当期)純利益	40,457	37,452	3,004	20,344
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期(当 期)純損失(△)	46	△28	75	△40
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益	40,411	37,481	2,929	20,385

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

自己資本の構成に関する開示事項(連結自己資本比率)

(単位:百万円)

項目	2022年 12月末 バーゼルⅢ (国内基準)	2022年 9月末 バーゼルⅢ (国内基準)
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	971,471	955,905
うち、資本金及び資本剰余金の額	585,171	585,168
うち、利益剰余金の額	487,423	471,907
うち、自己株式の額(△)	101,122	101,170
うち、社外流出予定額(△)	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	15,151	21,645
うち、為替換算調整勘定	11,337	17,707
うち、退職給付に係るものの額	3,813	3,938
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	4,329	3,993
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	4,329	3,993
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	888	874
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	991,841	982,419
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	47,782	47,815
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	13,250	13,069
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	34,531	34,745
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	3,787	3,375
適格引当金不足額	33,999	34,501
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	14,026	13,862
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額(口)	99,596	99,554
自己資本		
自己資本の額((イ)ー(口))(ハ)	892,244	882,864
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	7,682,581	7,377,437
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	76,633	103,827
オペレーションナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	388,788	388,788
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーションナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額(二)	8,148,003	7,870,054
連結自己資本比率		
連結自己資本比率((ハ)／(二))	10.95%	11.21%

損益状況(参考情報・連結)

(単位:百万円)

	2022年度 第3四半期 (A)	2021年度 第3四半期 (B)	増減 (A)-(B)
業務粗利益 (除く金銭の信託運用損益)	180,346 177,872	165,914 163,384	14,431 14,487
資金利益	104,047	93,544	10,503
役務取引等利益	28,313	24,491	3,822
特定取引利益	5,569	5,438	131
その他業務利益	42,415	42,440	△25
うち金銭の信託運用損益	2,474	2,529	△55
うち債券関係損益	△1,361	1,600	△2,961
経費	121,777	118,985	2,791
人件費	48,222	46,932	1,290
物件費	66,558	63,832	2,725
うちのれん・無形資産償却額	2,596	2,410	185
税金	6,996	8,220	△1,224
実質業務純益	58,568	46,928	11,639
与信関連費用	14,634	12,778	1,856
株式等関係損益	1,496	2,496	△999
持分法による投資損益	△70	857	△928
その他	498	1,163	△664
経常利益	45,858	38,667	7,191
特別損益	296	808	△511
うち固定資産処分損益及び減損損失	△1,510	△86	△1,424
税引前四半期(当期)純利益	46,155	39,476	6,679
法人税等	5,698	2,023	3,674
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	46	△28	75
親会社に帰属する四半期(当期)純利益	40,411	37,481	2,929

(注)1. 業務粗利益=(資金運用収支+金銭の信託運用見合費用)+役務取引等収支+特定取引収支+その他業務収支+金銭の信託運用損益  
金銭の信託運用損益はクレジットトレーディング関連利益等が含まれており、本来業務にかかる損益ととらえております。

2. 実質業務純益=業務粗利益-経費

3. 与信関連費用の内訳については別表「与信関連費用(連結)」を参照ください。

損益の状況(単体)

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
資金利益 <sup>(1)</sup>	<b>88.5</b>	64.8	23.6	121.7
非資金利益	<b>3.0</b>	0.8	2.1	-7.5
役務取引等利益 <sup>(2)</sup>	<b>-1.1</b>	-3.1	1.9	-2.9
特定取引利益	<b>6.2</b>	3.4	2.7	4.6
その他業務利益	<b>-2.0</b>	0.6	-2.6	-9.2
<b>業務粗利益<sup>(2)</sup></b>	<b>91.5</b>	65.7	25.7	114.2
人件費	<b>-20.7</b>	-20.8	0.0	-27.3
物件費	<b>-27.8</b>	-29.2	1.3	-39.2
税金	<b>-3.7</b>	-4.2	0.5	-5.4
経費	<b>-52.3</b>	-54.3	2.0	-72.0
<b>実質業務純益<sup>(2)</sup></b>	<b>39.2</b>	11.3	27.8	42.2
その他損益				
株式等損益	<b>1.0</b>	2.3	-1.2	2.8
貸倒引当金繰入	<b>4.8</b>	1.2	3.5	-9.1
貸出金償却	<b>-0.0</b>	-1.6	1.6	-1.6
償却債権取立益	<b>0.1</b>	1.9	-1.8	2.0
退職金給付関連費用	<b>0.2</b>	0.4	-0.1	0.4
その他の損益	<b>0.0</b>	0.2	-0.2	0.1
<b>経常利益</b>	<b>45.5</b>	15.9	29.5	36.8
特別損益				
固定資産処分損益及び減損損失	<b>-0.7</b>	-0.2	-0.5	-0.3
その他の特別損益	<b>-5.1</b>	-0.8	-4.3	0.1
<b>税引前純利益</b>	<b>39.5</b>	14.8	24.7	36.6
法人税等	<b>2.3</b>	-3.3	5.7	-6.2
<b>純利益</b>	<b>41.9</b>	11.4	30.5	30.3

(1)当第3四半期の子会社からの受取配当金は、181億円(昭和リースから100億円、SIPF B.V.から81億円)であります。

(2)業務粗利益・役務取引等利益・実質業務純益には金銭の信託運用損益(2022年度第3四半期:17億円、2021年度第3四半期:18億円、2021年度:24億円)を含んでおります。

株式の売却損益と減損については、連結決算の説明ではその性格に鑑みて、その他業務利益に含めていますが、上表による単体決算の説明では、経営健全化計画での表示方式に則して、その他損益に含めています。

利鞘(全店、国内業務)(単体)  
(全店)

(単位: %)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較	2021年度 (12カ月)
資金運用利回り(A)	<b>1.87</b>	1.42	0.45	1.96
資金調達原価(B)	<b>1.17</b>	1.03	0.14	1.03
資金調達利回り(C)	<b>0.37</b>	0.10	0.27	0.10
総資金利鞘(A)－(B)	<b>0.70</b>	0.39	0.31	0.93
資金運用利回り－資金調達利回り(A)－(C)	<b>1.50</b>	1.32	0.18	1.86

「資金調達原価」には、資金調達費用として経費が含まれています。

(国内業務)<sup>(1)</sup>

(単位: %)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較	2021年度 (12カ月)
資金運用利回り(A)	<b>1.18</b>	1.25	-0.07	1.82
貸出金利回り	<b>1.33</b>	1.49	-0.16	1.48
有価証券利回り	<b>1.80</b>	1.00	0.80	5.00
資金調達原価(B) <sup>(2)</sup>	<b>0.91</b>	1.03	-0.12	1.04
資金調達利回り(C)	<b>0.06</b>	0.05	0.01	0.05
預金利回り <sup>(3)</sup>	<b>0.04</b>	0.04	0.00	0.04
総資金利鞘(A)－(B)	<b>0.27</b>	0.22	0.05	0.78
資金運用利回り－資金調達利回り(A)－(C)	<b>1.12</b>	1.20	-0.08	1.77

(1)「国内業務」とは本邦店の居住者向け円建諸取引(ただし特別国際金融取引勘定を除く)です。

(2)「資金調達原価」には、資金調達費用として経費が含まれています。

(3)「預金」には譲渡性預金を含んでいます。

有価証券関係損益(単体)

(全店)

(単位: 10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較	2021年度 (12カ月)
国債等債券損益	<b>-1.3</b>	1.5	-2.9	-10.2
売却益	<b>0.5</b>	1.5	-0.9	1.5
償還益	<b>0.0</b>	0.4	-0.3	0.4
売却損	<b>-1.9</b>	-0.3	-1.5	-12.1
償還損	—	—	—	—
償却	—	—	—	—
株式等損益	<b>1.0</b>	2.3	-1.2	2.8
売却益	<b>1.2</b>	3.3	-2.1	4.0
売却損	—	-0.0	0.0	-0.2
償却	<b>-0.1</b>	-0.9	0.7	-1.0

与信関連費用(単体)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2021年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
貸出金償却・債権処分損	<b>-0.0</b>	-1.6	1.6	-1.6
貸倒引当金繰入	<b>4.8</b>	1.2	3.5	-9.1
一般貸倒引当金繰入	<b>-0.6</b>	0.7	-1.4	-1.8
個別貸倒引当金繰入	<b>5.4</b>	0.5	4.9	-7.3
特定海外債権引当勘定繰入	—	—	—	—
償却債権取立益	<b>0.1</b>	1.9	-1.8	2.0
<b>与信関連費用</b>	<b>4.9</b>	1.5	3.3	-8.8

(1) 債却・処分損、繰入および費用は、マイナスで表記し、取立益および戻入益は、プラスで表記しております。

業種別貸出内訳(単体)

(単位:10億円)

	2022年 12月末	2022年 3月末	比較 (金額)
国内(除く特別国際金融取引勘定分):			
製造業	<b>293.6</b>	205.0	88.5
農業、林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	<b>0.6</b>	0.3	0.2
建設業	<b>29.0</b>	12.3	16.6
電気・ガス・熱供給・水道業	<b>468.9</b>	393.4	75.5
情報通信業	<b>56.1</b>	48.6	7.5
運輸業、郵便業	<b>146.4</b>	152.8	-6.4
卸売業、小売業	<b>99.9</b>	90.1	9.8
金融業、保険業	<b>1,495.3</b>	1,079.0	416.2
不動産業	<b>769.1</b>	690.0	79.1
各種サービス業	<b>583.5</b>	454.8	128.7
地方公共団体	<b>156.5</b>	52.3	104.2
個人	<b>1,281.9</b>	1,306.7	-24.7
海外円借款、国内店名義現地貸	<b>719.5</b>	500.1	219.3
<b>国内店計</b>	<b>6,100.8</b>	4,985.8	1,114.9
海外及び特別国際金融取引勘定分:			
政府等	—	—	—
金融機関	<b>16.5</b>	22.7	-6.1
その他	<b>225.7</b>	270.9	-45.2
<b>海外合計</b>	<b>242.3</b>	293.7	-51.3
<b>合計</b>	<b>6,343.1</b>	5,279.6	1,063.5

銀行法及び金融再生法に基づく開示債権(単体)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

	2022年 12月末	2022年 3月末	比較 (金額)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2.8	1.6	1.1
危険債権	8.2	30.2	-21.9
要管理債権	11.8	4.3	7.4
合計(A)	22.7	36.1	-13.3
保全率	71.8%	87.8%	
総与信残高(末残)(B)	6,469.8	5,387.8	1,081.9
貸出金	6,343.1	5,279.6	1,063.5
その他	126.7	108.2	18.4
総与信残高比(A/B) <sup>(2)</sup>	0.35%	0.66%	
(参考1)部分直接償却実施額	8.8	9.9	-1.0
(参考2)要注意債権以下	153.9	133.7	20.1

(1)記載金額は1億円未満を四捨五入して表示しております。

(2)小数点第三位以下を切り捨てて表示しております。

金融再生法に基づく開示債権の保全率(単体)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

債権額	2022年12月末				2022年3月末			
	保全額			保全率	保全額			保全率
	計	うち 貸倒 引当金	うち 担保・ 保証等		計	うち 貸倒 引当金	うち 担保・ 保証等	
(a)	(b)			(b)/(a)	(a)	(b)		(b)/(a)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2.8	2.8	0.5	2.3 100.0%	1.6	1.6	0.6	1.0 100.0%
危険債権	8.2	4.8	4.6	0.2 58.8%	30.2	26.8	13.8	13.0 88.9%
要管理債権	11.8	8.7	2.2	6.5 74.1%	4.3	3.2	0.4	2.8 75.3%
合計	22.7	16.3	7.4	9.0 71.8%	36.1	31.7	14.8	16.8 87.8%

(1)記載金額は1億円未満を四捨五入して表示しております。

満期保有目的債券(単体)

(単位:10億円)

	2022年12月末			2022年3月末		
	貸借対照 表計上額	時価	差額	貸借対照 表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの						
国債	—	—	—	45.0	45.1	0.0
外国証券	78.9	79.7	0.7	—	—	—
小計	78.9	79.7	0.7	45.0	45.1	0.0
時価が貸借対照表計上額を超えないもの						
国債	119.9	117.5	-2.3	64.9	64.5	-0.4
外国証券	96.4	95.9	-0.4	—	—	—
小計	216.3	213.5	-2.8	64.9	64.5	-0.4
合計	295.3	293.2	-2.0	109.9	109.6	-0.3

## その他有価証券(単体)

(単位:10億円)

	2022年12月末			2022年3月末		
	貸借対照 表計上額	取得原価	差額	貸借対照 表計上額	取得原価	差額
<b>貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの</b>						
株式	8.2	4.3	3.8	6.4	3.9	2.4
債券	274.8	274.6	0.1	7.8	7.8	0.0
国債	269.5	269.5	0.0	—	—	—
地方債	—	—	—	1.1	1.1	0.0
社債	5.2	5.0	0.1	6.7	6.7	0.0
その他	26.0	25.3	0.7	71.5	70.6	0.9
外国証券	23.4	22.7	0.6	62.1	61.3	0.8
外貨外国公社債	22.8	22.7	0.1	31.2	31.0	0.2
邦貨外国公社債	—	—	—	30.2	30.2	0.0
外国株式・その他	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	0.5
その他証券	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0
買入金銭債権	2.2	2.2	0.0	9.1	9.0	0.0
小計	309.1	304.2	4.8	85.9	82.4	3.4
<b>貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの</b>						
株式	0.5	0.6	-0.0	0.5	0.6	-0.1
債券	785.5	790.5	-5.0	241.8	244.5	-2.6
国債	646.3	647.5	-1.2	102.4	102.6	-0.1
地方債	2.1	2.2	-0.0	1.0	1.1	-0.0
社債	136.9	140.7	-3.8	138.2	140.8	-2.5
その他	315.7	342.1	-26.4	189.7	201.2	-11.4
外国証券	259.0	283.7	-24.6	189.5	200.9	-11.4
外貨外国公社債	192.6	202.1	-9.4	138.6	140.7	-2.0
邦貨外国公社債	46.9	47.2	-0.2	32.6	32.7	-0.0
外国株式・その他	19.4	34.3	-14.9	18.2	27.5	-9.2
その他証券	49.5	51.2	-1.7	0.2	0.2	-0.0
買入金銭債権	7.1	7.1	-0.0	—	—	—
小計	1,101.7	1,133.3	-31.5	432.2	446.4	-14.2
合計 <sup>(1)(2)</sup>	1,410.9	1,437.6	-26.6	518.1	528.9	-10.7

(1)「有価証券」のほか、「買入金銭債権」の一部を含めております。

(2)市場価格のない株式等及び組合出資金等は含めておりません。

## その他有価証券評価差額金内訳(単体)

(単位:10億円)

	2022年12月末		2022年3月末	
<b>評価差額</b>				
その他有価証券		-26.6		-10.7
投資事業有限責任組合等の構成資産であるその他有価証券		1.1		0.6
その他の金銭の信託		-1.3		-2.5
(一)繰延税金負債		—		—
その他有価証券評価差額金		-26.9		-12.6

自己資本関連情報(単体)

<バーゼル3、国内基準<sup>(1)</sup>>

(単位:10億円、除くパーセンテージ)

	2022年 12月末	2022年 3月末	比較 (金額)
コア資本に係る基礎項目の額	<b>928.9</b>	889.5	39.4
コア資本に係る調整項目の額	<b>-38.8</b>	-33.5	-5.2
自己資本の額	<b>890.1</b>	855.9	34.1
リスク・アセット等の額の合計額	<b>6,869.2</b>	6,204.6	664.6
コア自己資本比率	<b>12.95%</b>	13.79%	

(1) 内部格付手法(F—IRB)により算出しております。

単体総所要自己資本額は2022年12月末:5,883億円、2022年3月末:5,299億円であります。

## 貸借対照表(単体)

(単位:百万円)

科目	2022年12月末 (2022年度 第3四半期末)(A)	2022年3月末 (要約)(B)	比較 (A)-(B)
(資産の部)			
現金預け金	2,135,812	1,514,510	621,301
コールローン	37,253	—	37,253
買入金銭債権	15,217	15,225	△8
特定取引資産	208,703	148,385	60,318
金銭の信託	359,021	299,893	59,128
有価証券	2,173,536	1,104,839	1,068,696
貸出金	6,343,152	5,279,626	1,063,526
外国為替	63,884	56,510	7,374
その他資産	297,595	281,119	16,476
その他の資産	297,595	281,119	16,476
有形固定資産	9,407	10,149	△741
無形固定資産	21,837	23,040	△1,202
前払年金費用	10,068	9,195	873
繰延税金資産	—	546	△546
支払承諾見返	28,551	22,003	6,547
貸倒引当金	△29,092	△38,149	9,057
資産の部合計	11,674,951	8,726,897	2,948,053
(負債の部)			
預金	7,622,388	5,955,038	1,667,350
譲渡性預金	2,257,811	627,010	1,630,801
コールマネー	11,613	3,654	7,958
売現先勘定	—	9,567	△9,567
債券貸借取引受入担保金	236,500	237,530	△1,029
特定取引負債	186,412	128,032	58,379
借用金	65,300	546,635	△481,335
外国為替	1,393	1,905	△512
社債	160,000	170,000	△10,000
その他負債	209,811	164,006	45,805
未払法人税等	553	1,468	△914
資産除去債務	8,201	7,201	1,000
その他の負債	201,056	155,336	45,719
賞与引当金	3,862	4,909	△1,046
睡眠預金払戻損失引当金	297	393	△96
睡眠債券払戻損失引当金	2,375	2,853	△477
繰延税金負債	488	—	488
支払承諾	28,551	22,003	6,547
負債の部合計	10,786,807	7,873,541	2,913,266
(純資産の部)			
資本金	512,204	512,204	—
資本剰余金	79,471	79,465	5
資本準備金	79,465	79,465	—
その他資本剰余金	5	—	5
利益剰余金	438,435	398,941	39,493
利益準備金	17,205	16,712	492
その他利益剰余金	421,230	382,229	39,000
繰越利益剰余金	421,230	382,229	39,000
自己株式	△101,122	△98,612	△2,510
株主資本合計	928,988	891,999	36,988
その他有価証券評価差額金	△26,921	△12,667	△14,254
繰延ヘッジ損益	△13,923	△25,976	12,052
評価・換算差額等合計	△40,844	△38,643	△2,201
純資産の部合計	888,143	853,356	34,787
負債及び純資産の部合計	11,674,951	8,726,897	2,948,053

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書(単体)

(単位:百万円)

科目	2022年度 第3四半期(9ヶ月) (A)	2021年度 第3四半期(9ヶ月) (B)	比較 (A)-(B)	(参考) 2021年度 (要約)
経常収益	142,578	97,818	44,760	165,589
資金運用収益 (うち貸出金利息)	112,846 (75,927)	70,936 (59,116)	41,910 (16,811)	130,092 (78,480)
(うち有価証券利息配当金)	(35,100)	(10,474)	(24,625)	(49,852)
役務取引等収益	12,419	11,913	506	16,881
特定取引収益	6,371	3,433	2,938	4,660
その他業務収益	2,154	2,533	△378	4,664
その他経常収益	8,786	9,002	△216	9,290
経常費用	97,025	81,841	15,183	128,777
資金調達費用 (うち預金利息)	24,499 (7,807)	6,205 (2,577)	18,293 (5,230)	8,470 (3,430)
(うち社債利息)	(321)	(332)	(△11)	(440)
役務取引等費用	15,323	16,872	△1,549	22,289
特定取引費用	169	—	169	—
その他業務費用	4,156	1,927	2,228	13,909
営業経費	52,051	53,973	△1,921	71,663
その他経常費用	823	2,863	△2,039	12,444
経常利益	45,553	15,976	29,577	36,811
特別利益	856	0	856	1,629
特別損失	6,827	1,144	5,683	1,754
税引前四半期(当期)純利益	39,582	14,832	24,750	36,686
法人税等	△2,373	3,389	△5,763	6,299
四半期(当期)純利益	41,956	11,442	30,513	30,387

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

自己資本の構成に関する開示事項(単体自己資本比率)

(単位:百万円)

項目	2022年 12月末 バーゼルⅢ (国内基準)	2022年 9月末 バーゼルⅢ (国内基準)
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	<b>928,988</b>	917,305
うち、資本金及び資本剰余金の額	<b>591,675</b>	591,672
うち、利益剰余金の額	<b>438,435</b>	426,803
うち、自己株式の額(△)	<b>101,122</b>	101,170
うち、社外流出予定額(△)	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	<b>8</b>	10
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	<b>8</b>	10
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	<b>928,997</b>	917,316
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものと除く。)の額の合計額	<b>15,214</b>	15,619
うち、のれんに係るものの額	<b>207</b>	223
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	<b>15,006</b>	15,396
繰延税金資産(一時差異に係るものと除く。)の額	<b>1,647</b>	1,546
適格引当金不足額	<b>15,002</b>	14,093
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	<b>6,985</b>	6,787
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額(口)	<b>38,849</b>	38,047
自己資本		
自己資本の額((イ)ー(口))(ハ)	<b>890,147</b>	879,269
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	<b>6,598,762</b>	6,444,602
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポートジャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	<b>62,407</b>	85,568
オペレーションナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	<b>208,092</b>	208,092
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーションナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額(二)	<b>6,869,261</b>	6,738,263
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(二))	<b>12.95%</b>	13.04%

損益状況(参考情報・単体)

(単位:百万円)

	2022年度 第3四半期 (A)	2021年度 第3四半期 (B)	比較 (A) - (B)
業務粗利益 (除く金銭の信託運用損益)	91,546 89,801	65,751 63,940	25,795 25,861
資金利益	88,506	64,861	23,644
役務取引等利益 うち金銭の信託運用損益	△1,157 1,744	△3,146 1,810	1,989 △66
特定取引利益	6,201	3,433	2,768
その他業務利益 うち債券関係損益	△2,003 △1,340	603 1,599	△2,607 △2,940
経費(除く臨時処理分)	52,334	54,355	△2,021
人件費	20,753	20,831	△78
物件費	27,856	29,241	△1,384
うちのれん償却額	49	99	△50
税金	3,723	4,281	△558
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	37,467	9,585	27,882
一般貸倒引当金繰入額(1)	—	—	—
業務純益	37,467	9,585	27,882
実質業務純益	39,212	11,395	27,816
臨時損益(除く金銭の信託運用損益)	6,500	4,711	1,788
株式等関係損益	1,047	2,336	△1,288
不良債権処理額(2)	△4,968	△1,581	△3,386
貸出金償却	9	1,651	△1,642
個別貸倒引当金純繰入額	—	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—	—
償却債権取立益(△)	△137	△1,962	1,825
貸倒引当金戻入益(△)	△4,839	△1,270	△3,569
その他の債権売却損等	—	—	—
その他臨時損益	484	793	△309
経常利益	45,553	15,976	29,577
特別損益	△5,971	△1,144	△4,827
うち固定資産処分損益及び減損損失	△798	△275	△522
税引前純利益	39,582	14,832	24,750
法人税等	△2,373	3,389	△5,763
純利益	41,956	11,442	30,513

(参考)

コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	38,808 38,808	7,985 7,985	30,822 30,822
与信関連費用(1)+(2)	△4,968	△1,581	△3,386

1. 業務粗利益=(資金運用収支+金銭の信託運用見合費用)+役務取引等収支+特定取引収支+その他業務収支+金銭の信託運用損益  
金銭の信託運用損益は、本来業務にかかる損益ととらえております。
2. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-債券関係損益
3. 業務純益=業務粗利益(除く金銭の信託運用損益)-経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額
4. 実質業務純益=業務粗利益-経費(除く臨時処理分)
5. 「金銭の信託運用見合費用」とは、金銭の信託取得に係る資金調達費用であり、金銭の信託運用損益が臨時損益に計上されているため、業務費用から控除されているものであります。
6. 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。本表では、さらに金銭の信託運用損益を除いた金額を記載しております。

資金運用／調達の状況(参考情報・単体)

(単位:百万円・%)

【全店】	2022年度 第3四半期 (9ヶ月)			2021年度 第3四半期 (9ヶ月)			2021年度 (12ヶ月)		
	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>
資金運用勘定	<b>7,987,253</b>	<b>112,846</b>	<b>1.87</b>	6,611,207	70,936	1.42	6,616,943	130,092	1.96
うち貸出金	<b>5,811,066</b>	<b>75,927</b>	<b>1.73</b>	5,143,652	59,116	1.52	5,164,553	78,480	1.51
うち有価証券	<b>1,675,873</b>	<b>35,100</b>	<b>2.77</b>	1,364,345	10,474	1.01	1,350,903	49,852	3.69
資金調達勘定	<b>8,899,643</b>	<b>24,499</b>	<b>0.36</b>	8,001,387	6,205	0.10	7,947,314	8,470	0.10
うち預金・譲渡性預金	<b>8,109,305</b>	<b>8,030</b>	<b>0.13</b>	6,660,901	2,706	0.05	6,625,882	3,595	0.05
うち借用金	<b>271,226</b>	<b>106</b>	<b>0.05</b>	521,950	12	0.00	523,330	38	0.00
うち社債	<b>166,872</b>	<b>321</b>	<b>0.25</b>	177,600	332	0.24	175,726	440	0.25
資金運用収益－資金調達費用	<b>7,987,253</b>	<b>88,347</b>	<b>1.46</b>	6,611,207	64,730	1.29	6,616,943	121,622	1.83

(1)利回りは小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(2)「資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

業績予想<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

(連結)	2022年度 (予想)	2021年度 (実績)
親会社株主に帰属する当期純利益	35.0	20.3
(単体)	2022年度 (予想)	2021年度 (実績)
実質業務純益	40.0	42.2
当期純利益	36.0	30.3
配当金(円) 普通株式	未定	12.0

(1) 本資料に記載されております業績予想等の将来に関する記述は、当行の経営方針・財務状況を踏まえつつ、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提のもとに作成されたものであります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。